

環境辞書記述規約書(要約版)

[規約番号：MANDSDS06]

第 2 . 1 版

概要： 環境辞書とは，電子部品の環境情報に関し，分類体系や属性情報をコンピュータ可読な様式で記述したものをいう。環境辞書には，環境分類体系に関する「環境分類辞書」，環境の属性情報に関する「環境プロパティ辞書」の他，分類とプロパティを関連づける「環境分類・プロパティ関連リスト」，プロパティが選択的に取りうる値を列挙した「環境プロパティ値リスト」などがある。本書は，これらの辞書及びリストの関連及び記述規約の要約版であり，詳細はそれぞれの記述規約書によるものとする。

発行 社団法人 電子情報技術産業協会
EC センター
技術標準専門委員会

- 目次 -

1. 目的及び適用範囲	1
(1) 目的	1
(2) 適用範囲.....	1
(3) 主として参照する規格.....	1
2. 辞書の基本モデル	2
(1) 辞書の定義.....	2
(2) 辞書の関係.....	5
3. 環境分類辞書	7
4. 環境プロパティ辞書記述規約	11
(1) 記述規約.....	11
(2) 使用可能なレベルとその組合せ	16
(3) データタイプの種別と意味.....	17
5. 環境分類・プロパティ関連リスト	18
6. 環境プロパティ値リスト	19
7. 環境セグメント定義.....	20
8. 環境クラス・テンプレート	22
9. 環境プロパティ・テンプレート	23
(1) 環境プロパティ・テンプレート構成要素.....	24

1. 目的及び適用範囲

(1) 目的

ECALS 辞書のサブセットである環境辞書とは、電子部品の環境情報に関し、分類体系や属性情報をコンピュータ可読な様式で記述したものをいう。環境辞書には、「環境分類辞書」、「環境プロパティ辞書」、「環境分類・プロパティ関連リスト」、「環境プロパティ値リスト」、「環境セグメント定義」、「環境テンプレート管理データ」、及び「環境テンプレート」などがある。

本書は、これらの辞書及びリストの関連及び記述規約を要約するものである。

ECALS 辞書の位置付け

ECALS 辞書は、旧通商産業省の先進的情報システム開発実証事業の一環である「半導体・電子部品のグローバル・サプライチェーン基盤整備(ECALS-2)」プロジェクト(1998-12-1~2000-1-7)を推進する ECALS-2 コンソーシアムの分担として、旧 社団法人 日本電子機械工業会(EIAJ) CALS/EC 推進特別委員会標準化分科会により策定され、国際標準 IEC 61360 規格及び ISO 13584 規格に準拠し拡充したものである。

通商産業省(MITI)は、2001年1月より経済産業省(METI)に、日本電子機械工業会(EIAJ)は、2000年11月より電子情報技術産業協会(JEITA)に再編されている。

(2) 適用範囲

技術標準専門委員会(TCS)で策定する ECALS 辞書の適用範囲に準拠する。

(3) 主として参照する規格

- ・ IEC 61360-1: 1995 Standard data element types with associated classification scheme for electric components- Part 1: Definitions - Principles and methods (電気部品の為の関連分類体系を持つ標準データ要素タイプ パート 1 - 定義, 原則, 及び, 方法)
- ・ IEC 61360-2: Standard data element types with associated classification scheme for electric components - Part 2: EXPRESS Dictionary Schema(電気部品の為の関連分類体系を持つ標準データ要素タイプ パート 2 - EXPRESS 辞書スキーマ)
- ・ IEC 61360-4: Standard data element types with associated classification scheme for electric components - Part 4: IEC reference collection of standard data element types, component classes and terms (電気部品の為の関連分類体系を持つ標準データ要素タイプ パート 4: 標準データ要素タイプ, 部品の分類及び用語についての IEC リファレンス集)
- ・ ISO13584-42:1998 Industrial automation systems and integration - Parts Library -

Part 42: Methodology for structuring part families (産業用オートメーションシステム及びその統合 - パーツライブラリ 第 42 部：記述方法論：部品ファミリの構造化方法)

2. 辞書の基本モデル

辞書とは、電子部品の情報に関し、分類体系や各部品の諸元、特性などの属性情報を電子的に解釈可能な様式で記述したものをいう。本書は、辞書の国際的な交換可能性を維持するため、原則、IEC 61360 及び ISO 13584 の記述規約を基本に、実在するカタログ情報を反映した拡張記述規約としている。

拡張の内容は、次の通り。

- ・ 2 バイト文字 (日本語) への対応
- ・ 流通する辞書データとしての表形式仕様への対応
- ・ データベースでの利用を考慮したデータタイプの拡張

なお、IEC 61360-2 及び ISO 13584-24 の記述規約に基づく、物理ファイルフォーマットは、STEP Physical File であるが、ECALS 辞書関連規約では、その情報形式との相互交換が可能な様式を定めている。

(1) 辞書の定義

環境辞書は、下記に定義されるコンピュータ可読な 7 つの辞書で構成される。

- ・ 環境分類辞書(mas-clsdic.csv)：
環境分類の階層関係を定義する辞書。名称、定義などの属性を含む
- ・ 環境プロパティ辞書(mas-prpdic.csv)：
環境のプロパティ辞書。名称、単位、定義などの属性を含む
- ・ 環境分類・プロパティ関連リスト(mas-capdic.csv)：
環境分類とプロパティを関連づけるリスト
- ・ 環境プロパティ値リスト(mas-pvldic.csv)：
プロパティが選択すべき要素値のリスト
- ・ 環境セグメント定義(mas-segdic.csv)：
プロパティが属する単位のまとまりを定義したもの
- ・ 環境クラス-テンプレート(mas-clsdic-occurs.csv)：
各クラスの繰り返し、記述、開示属性の定義と環境テンプレートの関係を定義したもの
- ・ 環境テンプレート-テンプレート(mas-prtmp-occurs.csv)：
各プロパティの検索、記述、開示属性、桁数、数値の範囲の定義と環境テンプレートの関係を定義したもの

これらの辞書を管理する規則に基づいて生成されたデータを辞書データと呼ぶ。

各辞書の表形式表現とツリー形式表現との等価な関係を、「図 2-1.環境分類辞書，環境プロパティ辞書，環境分類・プロパティ関連及び環境プロパティ値」に例示する。

Class Code	Parent Code	Preferred Name	Definition
A	Null	ROOT	*****
B	A	RESISTORS	*****
C	B	FIXED RESISTORS	*****
D	B	POTENTIAL METERS	*****

環境分類辞書

Property Code	Preferred Name	Unit	Definition
P1	Part Number		*****
P2	Product Lifecycle Stage		*****
P3	Resistance	Ohm	

環境プロパティ辞書

Class Code	Property Code
A	P1
A	P2
B	P3

環境分類・プロパティ関連

Answer.class	Class Code	class name
AIS	A	JAMP SHEET
	B	TOTAL INFORM...
	C	PUBLISHER PRO...
	X...	INTERLAYER PA...

環境クラス

Answer .class	Class Code	Property Code	Characters
AIS	A	P1	200
		P2	2
		P3	30

環境プロパティ

Property Code	Property Value	Value Meaning
P2	DEV	development type
P2	PRE	preliminary type
P2	PROD	production or current type
...

環境プロパティ値

図 2-1. 環境分類，環境プロパティ，環境分類・プロパティ関連及び環境プロパティ値

(2) 辞書の関係

各辞書は、相互に関係し、1つの意味を表す。例えば、特定の環境情報で使用するプロパティは、環境分類・プロパティ関連で定義され、それぞれの分類名称及びプロパティ名称は、各辞書に定義されている。また、プロパティが取りうる値は、環境プロパティ値で定義され、そのプロパティの定義は、環境プロパティ辞書に定義されている。このテーブル構造に各辞書の関係及びER図を、「図2-2. 各辞書の関係とテーブルのER (Entity Relationship) 図」に示す。

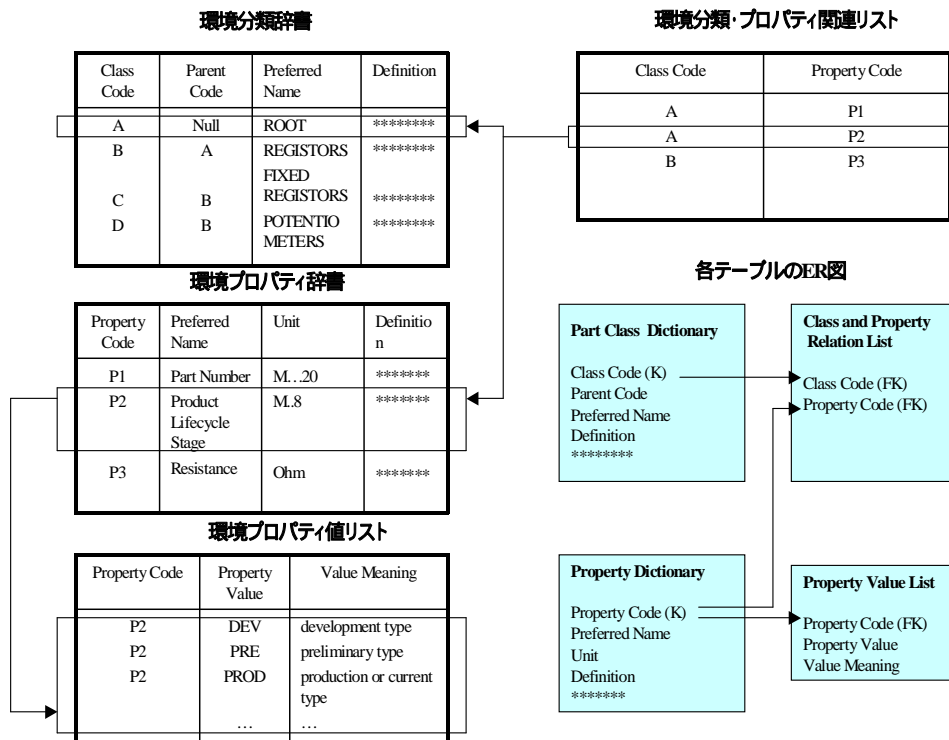


図2-2. 各辞書の関係とテーブルのER (Entity Relationship) 図

3. 環境分類辞書

環境分類辞書の記述規約の概要を、「表 3-1. 環境分類辞書規約」に示す。
本記述規約にもとづくデータは、“mas-clsdic.csv”に格納される。

表 3-1. 環境分類辞書規約

属性名称 (EN)	属性名称 (JA)	目的 (Objective)	記述 (Description)	義務 (Obligation)	表現形式 (Formulation)	事例 (Example)
Class code	クラスコード	当該の環境分類を他の環境分類と一意に識別する。	BSUコード体系に沿った記述を行う。	義務	XXXnnn (3桁の英大文字とそれに続く3文字の数字)	KJA001
Parent Class Code	親クラスコード	当該クラスの親クラスを識別する。	BSUコード体系に沿った記述を行う。	義務	XXXnnn (上位3桁は大文字アルファベット表記とする)	KJA001
Version Number	バージョン番号	クラスの各バージョンを特定する。バージョン番号は、対象とする環境分類を構成する属性に変更がある場合更新する。	各バージョンを識別する数字列。バージョン番号列は昇順に割り当てられる。	義務	String(3) : 1バイト3文字の数字	001 (次のバージョンは002となる)
Revision Number	リビジョン番号	クラスの同一バージョンの各リビジョンを特定する。リビジョン番号は、対象とするクラスを構成する属性に変更がある場合更新する。	同一バージョンのクラスで、異なるリビジョンを識別する数字列。リビジョン番号は昇順に割り当てられる。また、バージョンが変更された場合、リビジョン番号はリセットされ、01から開始する。	義務	String(2) : 1バイト2文字の数字	01 (次のリビジョンは02となる)

Preferred Name.EN	好適名称(英語)	クラスを他のクラスと明確に区別する名称。この名称は、人間の可視又はコミュニケーション理解の為に使用する。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。可能ならば、完全な(長さの)名称を記述すること。	義務	70文字以内の英数字大文字	PUBLISHER INFO
Preferred Name.JA	好適名称(日本語)	クラスを他のクラスと明確に区別する名称。この名称は、人間の可視又はコミュニケーション理解の為に使用する。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。可能ならば、完全な(長さの)名称を記述すること。	義務	70文字以内の文字列(1バイトの英数字及び2バイトのカナ漢字文字)。	発行者当事者情報
Short Name.EN	短縮名称(英語)	制限されたスペース(例えば、画面への表示、印刷など)における表現のために、クラスの好適名称を短縮する。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。	義務	17文字以内の英数字。17文字以内である限りは、好適名称と同一でもよい。	PUBLISHER INFO
Short Name.JA	短縮名称(日本語)	制限されたスペース(例えば、画面への表示、印刷など)における表現のために、クラスの好適名称を短縮する。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。	義務	17文字以内の文字列(1バイトの英数字及び2バイトのカナ漢字文字)。17文字以内である限りは、好適名称と同一でもよい。	発行者当事者情報
Synonymous Name.EN	同義語名称(英語)	与えられる好適名称と異なるが、同じ概念を表現する代替名称。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。	オプション	複数の同義語が記述可能。それぞれの同義語は70文字以内の英数字	INDUCTORS,COILS
Synonymous Name.JA	同義語名称(日本語)	与えられる好適名称と異なるが、同じ概念を表現する代替名称。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。	オプション	複数の同義語が記述可能。それぞれの同義語は70文字の文字列(1パイ	インダクタ, コイル

					トの英数字及び2 バイトのカナ漢字 文字)。	
Definition.EN	定義(英語)	好適名称の意味を明確にし、クラスを他のものと識別するために利用する。本内容を見る事により、そのクラスが識別できるような定義である必要がある。	クラスの意味を記述し、他のクラスとの区別を可能にする記述(statement)を行うこと。	義務	無制限の英数字	A coil mainly used in high frequency circuit of such electronic apparatus as radio and television receivers.
Definition.JA	定義(日本語)	好適名称の意味を明確にし、クラスを他のものと識別するために利用する。本内容を見る事により、そのクラスが識別できるような定義である必要がある。	クラスの意味を記述し、他のクラスとの区別を可能にする記述(statement)を行うこと。	義務	無制限の文字列 (1バイトの英数字及び2バイトの カナ漢字文字)。	高周波領域で使用される 固定型インダクタ
Source Document of Definition	定義の元文書	好適名称、定義、単位などを記述する場合、その元となった、規格又は標準類の文書を記載し、クラス定義後の再審議、理解などを支援する。	少なくともその参照した、文書名、文書番号と文書の発行日付を記述すべきである。	オプション	80文字以内の1バイト英数字	IEC 60115-2(1982-01)
Note.EN	注意(英語)	クラスの意味理解をより可能とするための付加的な情報として利用する。	元となる定義文書を引用するなどして、その意味理解を支援する説明を記述する。	オプション	無制限の英数字	The classification of magnetic materials is based upon the following characteristics: the main alloying element and metallurgical state and physical properties of the material.
Note.JA	注意(日本語)	クラスの意味理解をよ	元となる定義文書を引用す	オプション	無制限の文字列	磁性材料の分類は構成元

		り可能とするための付加的な情報として利用する。	るなどして，その意味理解を支援する説明を記述する。		(1 バイトの英数字及び 2 バイトのカナ漢字文字)。	素，冶金学的状態，物理的性質などに基づいている。
Remark.EN	注釈(英語)	クラスの用法理解をより可能とするための付加的な情報として利用する。	クラスの意味に言及するのではなく，クラスの使用方法に対する説明を記述する。この記述により，部品情報提供側でのクラスの一意性解釈が可能となる。	オプション	無制限の英数字	Identical to AAA137 (IEC 61360-4 1997-01-01)
Remark.JA	注釈(日本語)	クラスの用法理解をより可能とするための付加的な情報として利用する。	クラスの意味に言及するのではなく，クラスの使用方法に対する説明を記述する。この記述により，部品情報提供側でのクラスの一意性解釈が可能となる。	オプション	無制限の文字列 (1 バイトの英数字及び 2 バイトのカナ漢字文字)。	Identical to AAA137 (IEC 61360-4 1997-01-01)

注) 表現形式欄にある「1バイトの英数字及び2バイトのカナ漢字文字」の詳細は，規約番号 ECALSDS14「辞書の使用文字に関する細則」に従うものとする。

4. 環境プロパティ辞書記述規約

(1) 記述規約

環境プロパティ辞書の記述規約の概要を、「表 4-1. 環境プロパティ辞書規約」に示す。

本記述規約にもとづくデータは，“mas-prpdic.csv”に格納される。

表 4-1. 環境プロパティ辞書規約

属性名称 (EN)	属性名称 (JA)	目的 (Objective)	記述 (Description)	義務 (Obligation)	表現形式 (Formulation)	事例 (Example)
Property Code	プロパティコード	当該のプロパティを他のプロパティと一意に識別する。	BSUコード体系に沿った記述を行う。	義務	XXXnnn(3桁の英大文字とそれに続く3文字の数字)	KJE010
Version Number	バージョン番号	プロパティの各バージョンを特定する。バージョン番号は、対象とするプロパティを構成する属性に変更がある場合、更新する。	各バージョンを識別する数字列。バージョン番号列は昇順に割り当てられる。	義務	String(3) : 1バイト3文字の数字	001 (次のバージョンは002 となる)
Revision Number	リビジョン番号	プロパティの同一バージョンの各リビジョンを特定する。リビジョン番号は、対象とするプロパティを構成する属性に変更がある場合更新する。	同一バージョンのプロパティで、異なるリビジョンを識別する数字列。リビジョン番号は昇順に割り当てられる。また、バージョンが変更された場合、リビジョン番号はリセットされ、01から開始する。	義務	String(2) : 1バイト2文字の数字	01 (次のリビジョンは02 となる)
Preferred Name.EN	好適名称(英語)	プロパティを他のプロパティと明確に区別する名称。この名称は、人間の可視又はコミュニケーション理解の為に使用する。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。可能ならば、完全な(長さの)名称を記述すること。	義務	70文字以内の英数字で最初のみ大文字	Insulation Resistance

Preferred Name.JA	好適名称(日本語)	プロパティを他のプロパティと明確に区別する名称。この名称は、人間の可視又はコミュニケーション理解の為に使用する。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。可能ならば、完全な(長さの)名称を記述すること。	義務	70文字以内の文字列(1バイトの英数及び2バイトのカナ漢字文字。)	絶縁抵抗
Short Name.EN	短縮名称(英語)	制限されたスペース(例えば、画面への表示、印刷など)における表現のために、プロパティの好適名称を短縮する。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。	義務	17文字以内の英数字。17文字以内である限りは、好適名称と同一でもよい。	R_Ins
Short Name.JA	短縮名称(日本語)	制限されたスペース(例えば、画面への表示、印刷など)における表現のために、プロパティの好適名称を短縮する。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。	義務	17文字以内の文字列(1バイトの英数字及び2バイトのカナ漢字文字)。17文字以内である限りは、好適名称と同一でもよい。	絶縁抵抗
Synonym Name.EN	同義語名称(英語)	与えられる好適名称と異なるが、同じ概念を表現する代替名称。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。	オプション	複数の同義語が記述可能。それぞれの同義語は70文字以内の英数字	Switching temperature, Curie temperature
Synonym Name.JA	同義語名称(日本語)	与えられる好適名称と異なるが、同じ概念を表現する代替名称。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。	オプション	複数の同義語が記述可能。それぞれの同義語は、70文字以内の文字列(1バイトの英数文字及び2バイトのカナ漢字文字)。	スイッチング温度,キュリー温度

Preferred Symbol	好適シンボル	好適文字シンボルは、プロパティを、他のテーブル、式(formula)、図(drawings)等での表現において省略して記述する場合に利用する。	好適文字シンボルは、国際規格(例えば、ISO 31, IEC 60027, IEC 60148, 製造規格)から引用されるべきである。好適文字シンボルは、通常のコンピュータで表示、印字できるよう文字列表現にて提供することが好ましい。	オプション	英数字	V_OH
Unit	単位	量的プロパティ(Quantity Property)の値に対する単位を記述する。	SI単位のシンボルを利用する。そのほか、SI単位以外を採用することが適切であると標準化組織が認めた単位を使用する。	(計測可能な量的プロパティでは)義務	指定されている英数字	m/S**2, bit, Cel
Level	レベル	量的プロパティ(Quantitative Property)のレベルを記述する。	レベルの記述は、次の4つの識別子を単独または組み合わせで利用する。 Min(Minimum) , Nom(Nominal) , Typ(Typical) 及び Max(Maximum)。	(量的プロパティでは)義務である	指定された英文字	Min, Nom, Typ, Max, MinTyp, TypMax, MinNomMax, MinTypMax
Data Type	データタイプ	データのタイプ(例えば整数, 実数, 文字列, 真偽, 外部参照型など)を特定する。	定められたデータタイプのコードを記述する。	義務	Int, IntM, IntC, IntE, Real, RealM, RealC, String, ENUM, Boolean, File, Dateのいずれかを指定	Int
Definition.EN	定義(英語)	好適名称の意味を明確にし、プロパティを他のものと識別するために利用する。本内容を見る事により、その	プロパティの意味を記述し、全ての他のプロパティとの区別を可能にする記述(statement)を行う。	義務	無制限の英数字	The maximum equivalent series resistance of a capacitor at specified temperature and frequency.

		プロパティがどのような特性を示すものかが，分らないなければならない。				
Definition.JA	定義(日本語)	好適名称の意味を明確にし，プロパティを他のものと識別するために利用する。本内容を見る事により，そのプロパティがどのような特性を示すものであるかが，分らないなければならない。	プロパティの意味を記述し，全ての他のプロパティとの区別を可能にする記述(statement)を行うこと。	義務	無制限の文字列（1バイトの英数字及び2バイトのカナ漢字文字）。	規定の温度及び周波数でのコンデンサの等価直列抵抗の最大値。
Source Document of Definition	定義の元文書	好適名称，定義，単位などを記述する場合，その元となった，規格又は標準類の文書を記載し，プロパティ定義後の再審議，理解などを支援する。	少なくともその参照した，文書名，文書番号と文書の発行日付を記述すべきである。	オプション	80文字以内の1バイト英数字	IEC 61360-4:1997-03
Note.EN	注意(英語)	プロパティの意味理解をより可能とするための付加的な情報として利用する。	プロパティの定義についての理解を支援するために，詳細な情報を記述する。	オプション	無制限の英数字	The temperature at which the change of the slope of the derating curve occurs.
Note.JA	注意(日本語)	プロパティの意味理解をより可能とするための付加的な情報として利用する。	プロパティの定義についての理解を支援するために，詳細な情報を記述する。	オプション	無制限の文字列（1バイトの英数字及び2バイトのカナ漢字文字）。	周囲温度が70 以外のときは定格周囲温度を規定する
Remark.EN	注釈(英語)	プロパティの用法理解をより可能とするための付加的な情報として利用する。	プロパティの意味に言及するのでは無く，プロパティの使用方法に対しての説明を記述する。	オプション	無制限の英数字	Apply to rectangular chip with terminals or electrode in opposite direction.
Remark.JA	注釈(日本語)	プロパティの用法理解をより可能とするための付加的な情報として利用する。	プロパティの意味に言及するのでは無く，プロパティ	オプション	無制限の文字列（1バイトの英	反対方向にある端子，又は電極を持つ角形チップに適

		な情報として利用する。	ィの使用方法に対する説明を記述する。		数字及び2バイトのカナ漢字文字)	用する。
Segment	セグメント	プロパティをグループ分けするために用いる。セグメントは、部品情報提供側がプロパティ抽出作業の見通しを得るためと、部品情報活用側がまとまった単位のプロパティを入手する場合に利用される。	プロパティはひとつのセグメントに分類される。	義務	KSGxxx (3桁の英大文字とそれに続く3文字の数字)	KSG007

注) 表現形式欄にある「1バイトの英数字及び2バイトのカナ漢字文字」の詳細は、規約番号 ECALSDS14「辞書の使用文字に関する細則」に従うものとする。

(2) 使用可能なレベルとその組合せ

使用可能なレベルの組合せは、「表 4-2 使用可能なレベルの組合せ」に示す 11 通りとする。

表 4-2 使用可能なレベルの組合せ

識別子	意味	備考
Min	最小値	
Nom	公称値(定格として定められた値)	その特性値の設計使用時の公称値を記述する場合に利用
Typ	代表値(計測により得られた値, この場合, 条件が付される)	その特性値の性能を記述する場合に利用(計測条件などが付された場合, Nom でなく, Typ を利用する)
Max	最大値	
MinMax	最小かつ最大の値の範囲	
MinNom	最小値及び公称値	特に要件がない場合, MinNom を使用しない
MinTyp	最小値及び代表値	
NomMax	公称値及び最大値	特に要件がない場合, NomMax を使用しない
TypMax	代表値及び最大値	
MinNomMax	公称値を中心とする最小値かつ最大値	
MinTypMax	代表値を中心とする最小値かつ最大値	

(3) データタイプの種別と意味

データタイプ種別は、ユニークな文字列(コード)を付与する。コード付与の一覧を、「表 4-3 データタイプ種別のコード一覧」に示す。

表 4-3 データタイプ種別のコード一覧

データタイプ	データタイプのコード	意味
Integer	Int	単位を持たない整数
Integer Measurement	IntM	単位を持つ整数
Integer Currency	IntC	通貨単位を持つ整数
Integer Enumeration	IntE	プロパティ値リストで定義された値を持つ整数
Real	Real	単位を持たない実数
Real Measurement	RealM	単位を持つ実数
Real Currency	RealC	通貨単位を持つ実数
String	String	文字列
String Enumeration	ENUM	プロパティ値リストで定義された値を持つ文字列
Boolean	Boolean	真偽
External File Reference	File	外部参照型
Date	Date	日付型

5. 環境分類・プロパティ関連リスト

環境分類・プロパティ関連リストの記述規約の概要を、「表 5-1. 関連分類・プロパティ関連リストの規約」に示す。
本記述規約にもとづくデータは，“mas-capdic.csv”に格納される。

表 5-1. 環境分類・プロパティ関連リストの規約

属性名称 (EN)	属性名称 (JA)	目的 (Objective)	記述 (Description)	義務 (Obligation)	表現形式 (Formulation)	事例 (Example)
Class code	クラスコード	当該プロパティが属する環境分類を指定	環境分類辞書のBSUコードを記述	義務	XXXnnn	KJA001
Property code	プロパティコード	当該プロパティを指定	環境プロパティ辞書のBUSコードを記述	義務	XXXnnn	KJE011

6. 環境プロパティ値リスト

環境プロパティ値リストの記述規約の概要を、「表 6-1. 環境プロパティ値リストの規約」に示す。
本記述規約にもとづくデータは、“mas-pvldic.csv”に格納される。

表 6-1. 環境プロパティ値リストの規約

属性名称 (EN)	属性名称 (JA)	目的 (Objective)	記述 (Description)	義務 (Obligation)	表現形式 (Formulation)	事例 (Example)
Property Code	プロパティ コード	列挙要素を使用するプロパティを指定	環境プロパティ辞書に規定するBSUコードを記述	義務	プロパティ BSUコード	KJE050
Property Name	プロパティ 名称	列挙要素を使用するプロパティ名称	環境プロパティ辞書に規定するプロパティ名称を記述	義務	プロパティの 日本語好適名称	製品区分
Property Value.EN	プロパティ 値(英語)	列挙要素の値を記述	各列挙要素は一つのプロパティの中で一意とすること	義務	17文字以内の 英数字	
Property Value.JA	プロパティ 値(日本語)	列挙要素の値を記述	各列挙要素は一つのプロパティの中で一意とすること	義務	17文字以内の 英数字及びカナ漢字文字列	最終製品,中間構成
Value Meaning.EN	値の意味 (英語)	プロパティ値の意味を簡潔に定義	プロパティ値の意味が分かるように英語で記述	義務	70文字以内の 英数字文字列	
Value Meaning.JA	値の意味 (日本語)	プロパティ値の意味を簡潔に定義	プロパティ値の意味が分かるように日本語で記述	義務	70文字以内の 英数字及びカナ漢字文字列	最終製品,中間構成

7. 環境セグメント定義

環境セグメント定義を、「表 7-1. 環境セグメント定義」に示す。
本記述規約にもとづくデータは、“mas-segdic.csv”に格納される。

表 7-1 環境セグメント定義

セグメントコード Segment Code	好適名称(英語) PrefName.EN	好適名称(日本語) PrefName.JA	短縮名称(英語) ShortName.EN	短縮名称(日本語) ShortName.JA	定義(英語) Definition.EN	定義(日本語) Definition.JA
KSG001	Management Identification	管理情報	Management ID	管理	This segment contains all those properties which are concerned with the identification of the component information by supply	部品情報を管理するための情報。部品分類コード、部品分類名称、バージョン、リビジョンなど
KSG002	Component Information	部品情報	Component	部品	This segment contains all those properties which are concerned with the information of the component itself, including its source of supply	部品を識別するための情報。製品名、型番、企業名及び各種管理用のIDなど
KSG003	Physical description	物理情報	Physical	物理	This segment contains the physical description of the components including materials and qualitative descriptions of structure	部品のパッケージ材質、端子材質を含む物性情報
KSG004	Commercial information	販売情報	Commercial	販売	This segment contains information concerning the price of the component and its availability in the market place. The information should be under the close management of the component supplier and may be quite volatile	部品の販売に関する情報。標準的な価格、納期。最小受注単位、生産国。購入可能国など

KSG005	Caution Document	注意文書	Caution	注意	This segment contains information necessary for an equipment manufacturer to handle appropriately the caution of PL, trading law about component	部品の注意事項に関する情報。部品取扱い時の、貿易管理令、PL法含む安全規格、著作権、特許に関する注意文書など
KSG006	EDIL Identifier	テンプレート管理情報	EDIL ID	テンプレート	This segment contains all those properties which are concerned with the template of the component itself. Also should be maintained by JEITA ECALS Standard Group.	テンプレートを管理するための情報。テンプレートコード、バージョン、リビジョンなど。本情報の値は、JEITA 標準化分科会が作成、管理する
KSG007	Environmental Information	環境情報	MAS	環境		環境情報を管理するための情報。

8. 環境クラス・テンプレート

環境クラス・テンプレートは、環境情報種毎の各クラス記述の集合を管理するものと、クラスの記述、検索及び開示属性を設定するものから構成される。具体的にはプロパティコード、プロパティの好適名称（日本語）、検索属性、記述属性、開示属性、セグメントコード、クラスコード、テンプレート ID 等である。環境テンプレートのデータは、“mas-clsdic-occurs.csv”に格納される。

表 8-1 環境クラス・テンプレートの構成要素

属性名称 (EN)	属性名称 (JA)	目的 (Objective)	記述 (Description)	義務 (Obligation)	表現形式 (Formulation)	事例 (Example)
Reply Class	回答クラス	環境情報の種別を指定	環境情報コンテンツを表わす名称を記述	義務	70文字以内の英数文字	AIS
Class code	クラスコード	当該プロパティが属する環境分類を指定	環境分類辞書のBSUコードを記述	義務	XXXnnn	KJA001
Preferred Name.EN	好適名称(英語)	クラスを他のクラスと明確に区別する名称。この名称は、人間の可視又はコミュニケーション理解の為に使用する。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。可能ならば、完全な（長さの）名称を記述すること。	義務	70文字以内の英数字大文字	PUBLISHER INFO
Preferred Name.JA	好適名称(日本語)	クラスを他のクラスと明確に区別する名称。この名称は、人間の可視又はコミュニケーション理解の為に使用する。	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。可能ならば、完全な（長さの）名称を記述す	義務	70文字以内の文字列（1バイトの英数字及び2バイトのカナ漢字文字）。	発行者当事者情報

			ること。			
Template ID	テンプレートID	環境情報毎に，プロパティ，検索属性，記述属性及び開示属性の集合の一元的管理	テンプレートコード（EDKとそれに続く数字）とバージョン番号によって記述する。	任意テンプレートIDが発生する場合のみ記述する。	EDKXXX-nnn。XXXはユニークな3桁の数値。nnnはテンプレートのバージョンを示す	EDK001-001
Template Occurs	テンプレート出現有無	テンプレートIDの発生有無	テンプレートIDが発生有無を記述する。	義務	発生しない=0 発生する=1	0または1
Minimum Occurrence Count	最少出現回数	クラスの最低出現回数	最低出現回数を記述する	義務	出現しなくても良い=0 最低1回は出現する=1 0以外はその数必ず出現する	0
max Occurs	最大出現回数	クラスの最大出現回数	最大出現回数を記述する	義務	出現しない=0 1回は出現する=1 制限なく発生する=10000 0以上5000以下または10000(unbounded) 10000以外は指定数以上発生しない	5000

9. 環境プロパティ・テンプレート

環境プロパティ・テンプレートは，環境情報種毎の各プロパティ記述の集合を管理するものと，プロパティの記述，検索及び開示属性を設定するものから構成される。具体的にはプロパティコード，プロパティの好適名称（日本語），検索属性，記述属性，開示属性，セグメントコード，クラスコード，テンプレートID等である。環境テンプレートのデータは，

“ mas-prptmp-occurs.csv ” に格納される。

(1) 環境プロパティ・テンプレート構成要素

表 9-1 環境プロパティ・テンプレートの構成要素

属性名称 (EN)	属性名称 (JA)	目的 (Objective)	記述 (Description)	義務 (Obligation)	表現形式 (Formulation)	事例 (Example)
Reply Class	回答クラス	環境情報の種別を指定	環境情報コンテンツを 表わす名称を記述	義務	70文字以内の英数文字	AIS
Class code	クラスコード	当該プロパティが属する環境分 類を指定	環境分類辞書の BSUコードを記述	義務	XXXnnn	KJA001
Class Preferred Name.JA	好適名称(日 本語)	クラスを他のクラスと明確に 区別する名称。この名称は、人 間の可視又はコミュニケーション 理解の為に使用する。	国際及び国家規格又は 業界で利用されている名前を優先的に 使用すること。可能 ならば、完全な(長さの)名称を記述す ること。	義務	70文字以内の文字列(1バイ トの英数字及び2バイトの カナ漢字文字)。	発行者当 事者情報
Property Code	プロパティ コード	対象とするプロパティをユニ ークに指定	環境プロパティ辞書 のコードをそのまま 記述	義務	XXXnnn	KJE011
Short Name.EN	短縮名称 (英語)	制限されたスペース(例えば、 画面への表示、印刷など)にお ける表現のために、プロパティ の好適名称を短縮する。	国際及び国家規格又は 業界で利用されている名前を優先的に 使用すること。	義務	17文字以内の英数字。17文 字以内である限りは、好適 名称と同一でもよい。	R_Ins
Short Name.JA	短縮名称 (日本語)	制限されたスペース(例えば、 画面への表示、印刷など)にお	国際及び国家規格又は 業界で利用されて	義務	17文字以内の文字列(1バ イトの英数字及び2バイト	絶縁抵抗

		ける表現のために、プロパティの好適名称を短縮する。	いる名前を優先的に使用すること。		のカナ漢字文字)。17文字以内である限りは、好適名称と同一でもよい。	
Query Attribute	検索属性	対象とする環境のプロパティが検索対象であるかどうかを識別	対象とする環境のプロパティが検索対象であるか否かを記述	義務	検索対象「Y」、検索非対象の場合、「N」を記述する。Y及びNは、大文字、半角1バイトで表現	N
Description Attribute	記述属性	対象とする環境のプロパティの記述状態を識別	対象とする環境のプロパティが記述必須対象であるか否かを記述	義務	記述必須対象「M」、記述対象でない「O」、標準の維持管理用「S」を記述。M、O、Sは、大文字、半角1バイトで表現	M
Disclosure Attribute	開示属性	対象とする環境のプロパティが開示対象であるか否かを識別	対象とする環境のプロパティが開示対象であるか否かを記述	義務	開示対象「P」または非開示の「R」を記述する。P及びRは、大文字、半角1バイトで表現	P
Minimum Occurrence Count	最少出現回数	プロパティの最小出現回数	最低出現回数を記述する	義務	出現しなくても良い=0 最低1回は出現する=1 0以外はその数必ず出現する	0以上 5000までの 数値
Maximum Occurrence Count	最大出現回数	プロパティの最大出現回数	最大出現回数を記述する	義務	出現しない=0 1回は出現する=1 0以外はその数以上は出現しない	0以上 5000までの 数値
Characters	文字数	最大文字数制限	文字数を制限するために、文字型は記述	義務	文字の場合は最大文字数 数値は整数の最大文字数	200

			する文字の最大数， 数値型は整数の最大 文字数を記述する			
Small number	少数点以下 文字数	少数点以下の最大文字数制限	少数点以下の桁数を 制限するため，最大 文字数を記述する	(数値項目) 義務	数値のみ少数点以下の最大 文字数	18
Minimum Value	最小数値	最小数値制限	必須項目の数値を制 限するため，最少数 値を記述する	(数値項目) 義務	指定を含まない最少数	+0
Maximum Value	最大数値	最大数値制限	必須項目の数値を制 限するため，最大数 値を記述する	(数値項目) 義務	指定を含まない最大数	+1000

1. 本規約書の改廃は，技術標準専門委員会おいて行う。
2. 本規約書の開示範囲は，会員内公開とする。
3. 改訂履歴

日付	状態	Ver/Rev	主な改訂内容
2007年02月14日	制定	001-01	
2009年12月31日	改訂	002-01	辞書構成変更